



オンラインマッダング

3

untsuku

アシナ
NEXT



……何か用事が
あったような……



皆には
内緒だよ？



そうだ！
そんなキミに
この秘密のお菓子を
あげよう

ぜんぜん
こわく
なかった！

ホントに？
すごいね！
おねえさんでも
こわいの



がんばったね
えらいえらい！



うん！

ちゃんと
歯みがきも
忘れずにや！



ライラさんと
会った後

めいチンさん
からの電話で
送られた住所に
向かうことになった



おつやったー！
じゃあさじゃあさ
ちよつとこの
住所まで来て
ほしいんだけどー

来週ですか？

その日なら一日
空いてますけど…

















暴れないで
ください

なっ…なにを

…うむっ!!



とは言えこんな
突然襲われても

リツキくんがその気に
なってくれなきゃ
やることもやれないなあ

…つてあれえ



ぐ…飲み物に
何か入れたんでしょ!

じゃなきゃ
…こんな…!



…ちっ…

…ちがっ…

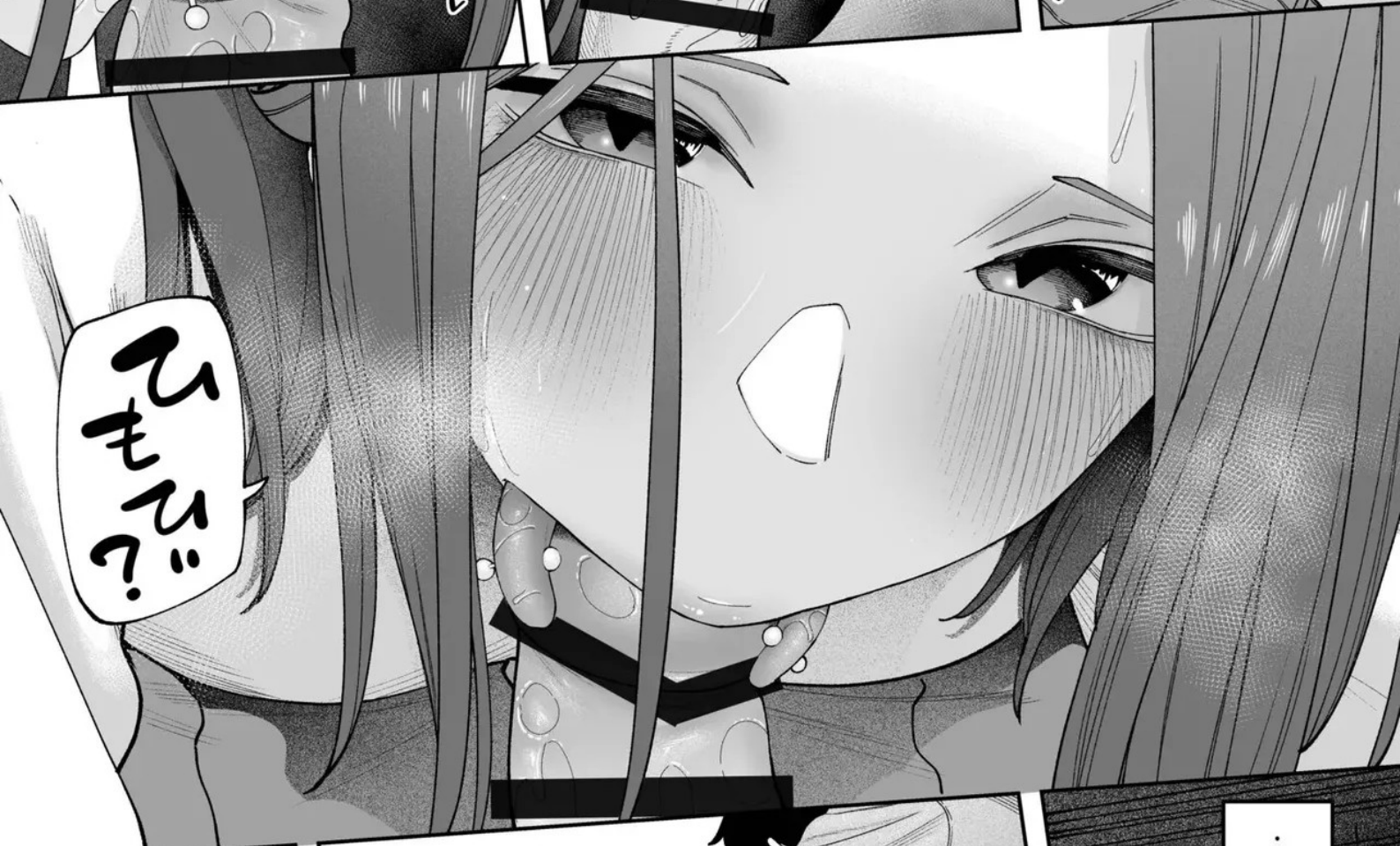
…これはっ



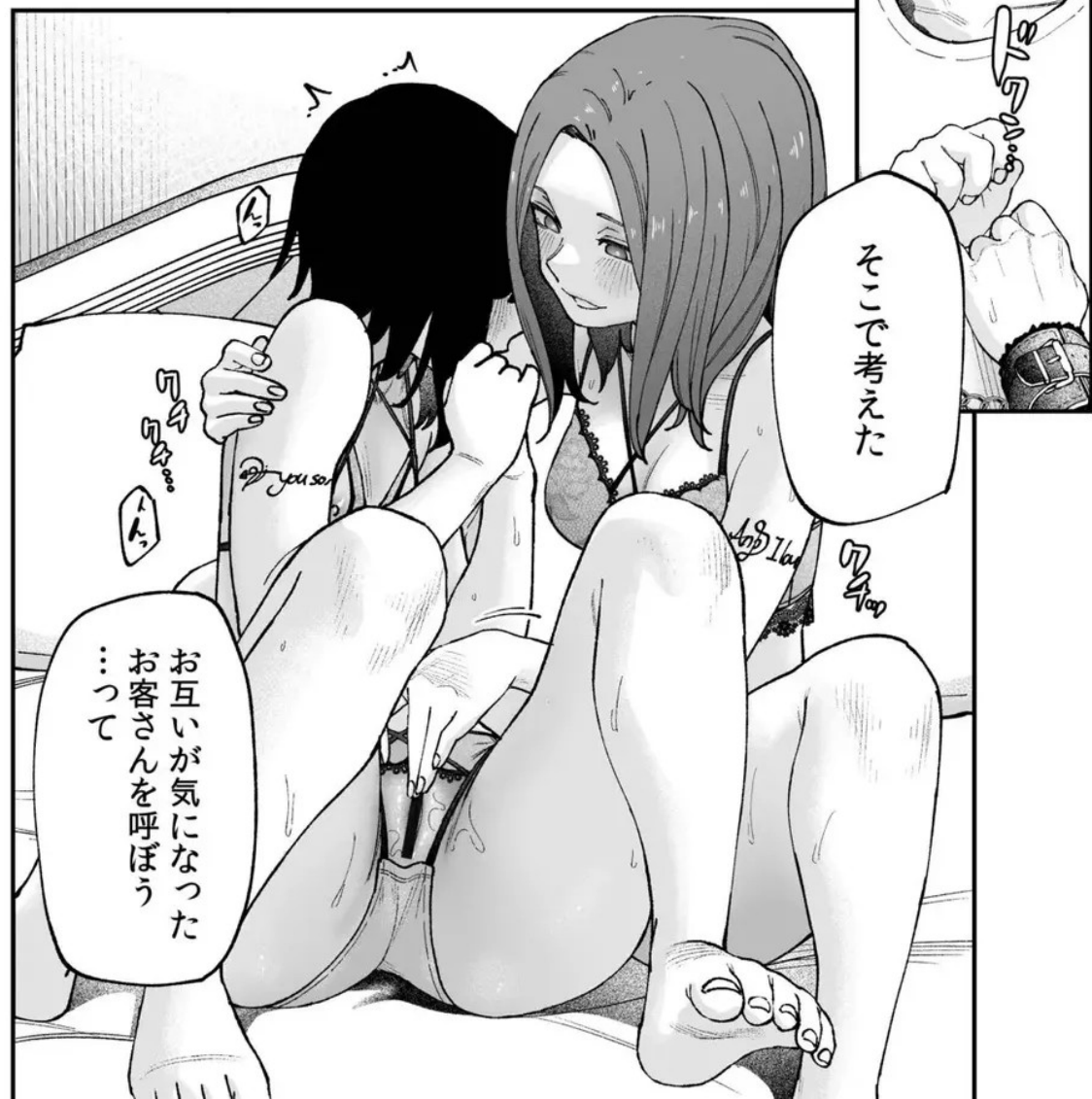
こんなになってる
ってことは…

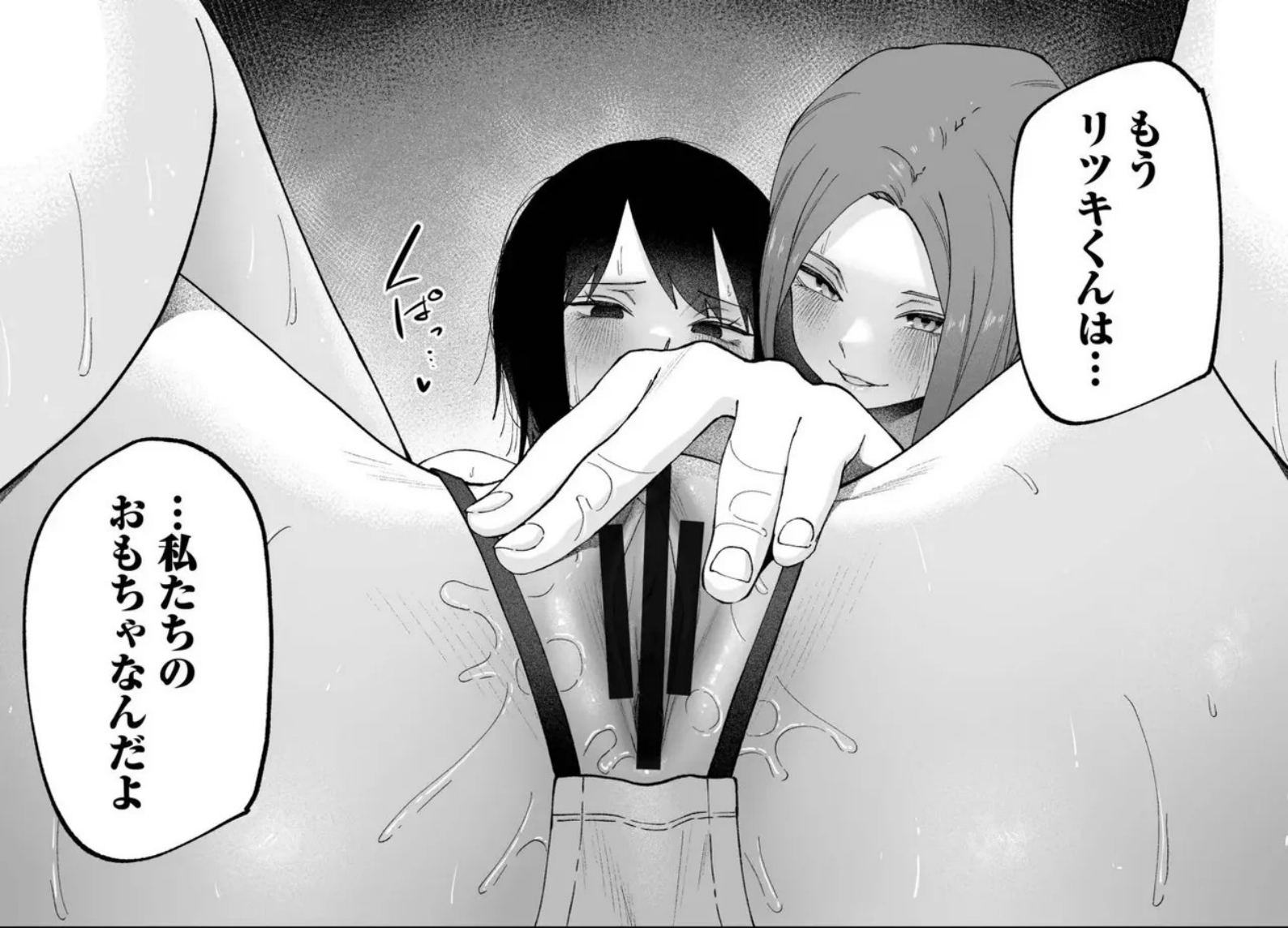
リツキくんも期待
してたってことかな…?











もう
リツキくんは…

…私たちの
おもちゃなんだよ

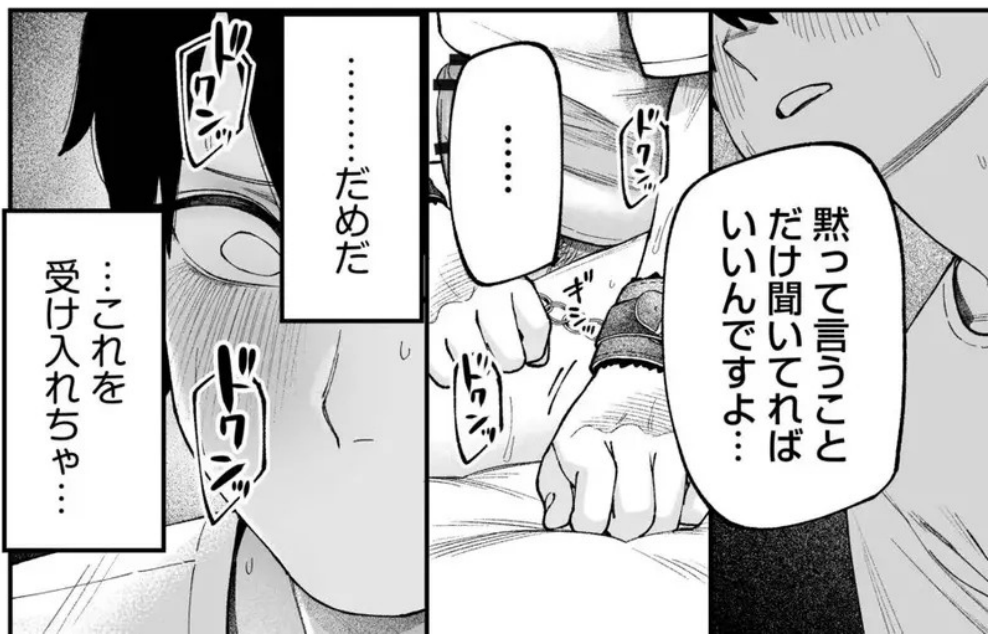


…こんな…

…ただの
欲望だけの…



…おもちゃ
なんだから



黙って言うこと
だけ聞いてれば
いいんですよ…

……だめだ

…これを
受け入れちゃ…



…いいや…

人生一回きり
なんだよ？

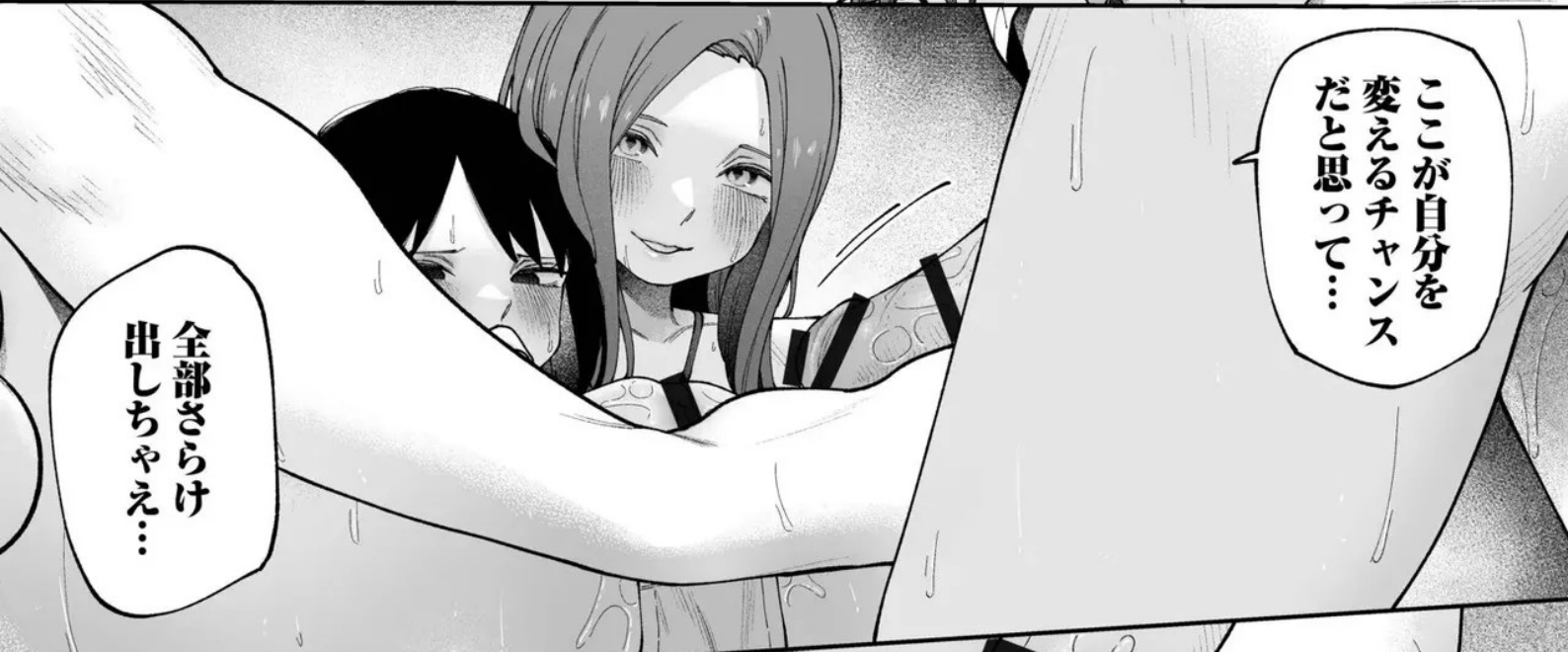


それなのに
自分でわざわざ
視野を狭めて

楽しまないと
もったいないよ



…えっち嫌い？



ここが自分を
変えるチャンス
だと思って…

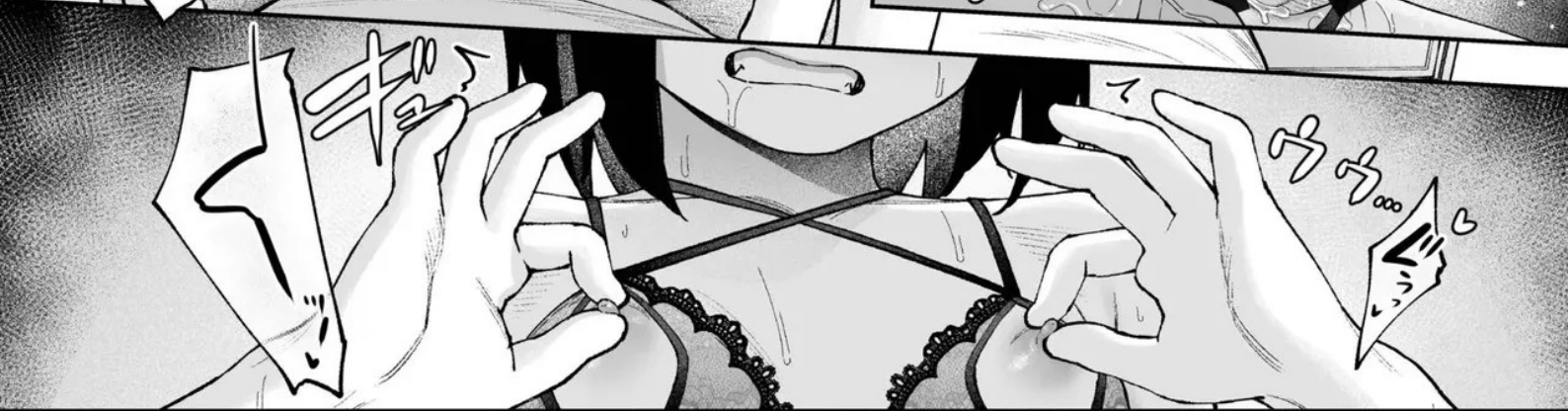
全部さらけ
出しちゃえ…



ぬち…

…そっか…

…いいのか…















おもちゃだって...



07月

夜空いてる？

空いてるよ！
何時からでも大丈夫！

07月

ホント！
じゃあ帰ったら連絡するね

東

ぞッ...



オフライン×マッチング(3)

著者 untsuku
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
- ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-